

「会 告」

平成29年度全国会議（水道研究発表会）の論文募集案内

平成29年度全国会議（水道研究発表会）は、平成29年10月25日（水）、26日（木）、27日（金）の3日間、中国四国地方支部の高松市において開催いたします。つきましては、下記要領により研究発表論文（以下、論文）を募集いたしますので、多数ご応募くださいますようご案内申し上げます。

なお、平成29年度全国会議（水道研究発表会）では、熊本地震が発災して1年が経過したことから、特別企画として「熊本地震部門」という研究発表部門を設けました。本部門では、熊本地震に関連した支援活動とともに、熊本地震から得られた経験と、それを通じて検討された災害対策の取組み等を紹介した論文を募集します。

1. 開催期日 平成29年10月25日（水）～27日（金）

2. 会 場 サンポートホール高松、高松シンボルタワー 〒760-0019 香川県高松市サンポート2番1号

3. 論文の募集内容

募集する論文は、下表に示す内容の水道に関する調査研究成果の発表とし未発表のものとします。発表内容が宣伝的であったり、他者を誹謗中傷するような内容と見なされた場合は発表が認められません。

なお、発表の可否に関する判断基準は「5. 応募論文の発表可否に関する判断基準」をご覧ください。

研究発表部門	主な内容
(1) 事務部門	地方公営企業及び公営企業行政、水道関係法令、給水条例、訴訟及び判例、経営一般、財務、料金、人事（人材育成・研修）、広報・広聴、業務委託・第三者委託、PFI、営業業務等
(2) 計画部門	基本計画、実施設計、需要予測、広域化・統合・施設再編、施設概要、アセットマネジメント、環境対策・地球環境とエネルギー、地域水道ビジョン、その他いくつかの部門にまたがる総合的なもの
(3) 水源・取水部門	水源施設整備、水源水質管理・保全、水源涵養、水源保護等
(4) 净水部門	浄水システム、凝集・沈殿・汎過、高度浄水処理（粉末活性炭、オゾン処理、生物処理）、膜処理、紫外線、その他処理、消毒、排水処理、海水淡水化等
(5) 導・送・配水部門	水運用、配水調整、配水管網管理、耐震化・管路更新、漏水防止、管内水質、配水池、マッピングシステム、管・弁類、材料等
(6) 給水装置部門	設計・施工及び維持管理、直結給水、給水用具、逆流防止、水道メーター、貯水槽水道、指定給水装置工事事業者等
(7) 機械・電気・計装部門	電気設備・ポンプ等の設備更新、浄水機械、薬品注入・消毒設備、計測設備、監視制御システム、情報システムの構築、省エネルギー対策、再生可能エネルギーの活用、水質計器、運転管理・保全管理等
(8) 水質部門	水質試験法、機器分析、自動測定、水質調査、残留塩素管理、消毒副生成物、かび臭、農薬、微生物・原虫類等
(9) 災害対策・リスク管理部門	緊急時対応、地震対策、風水害対策、渇水対策、その他の災害・事故対策等、リスク管理、水安全計画
(10) 熊本地震部門	初動態勢、応援活動、応急給水、応急復旧、施設・物資等の確保、市民への情報発信・情報提供、被害・復旧状況、課題等
(11) 英語部門	上記(1)～(10)

※ 英語部門は、英語による論文発表とその質疑応答を行いますので、来日されている留学生や水道関係事業に従事されている外国の方の参加も歓迎いたします。

4. 応募要件

- (1) 論文発表申込資格（共同執筆者も以下の申込資格が必要となります。）

- ① 本協会会員（正会員・特別会員・賛助会員）

※ 特別会員の発表は本人独自の研究に限定します。（共同執筆者の記載はできません。）
また、所属団体の名称等の公表はできません。

- ② 関係官庁、公的研究機関及び教育機関（大学等）

- ③ その他本協会が認めた者

- (2) 申込編数

- ① 論文発表は1人1編とします。

- ② 賛助会員の発表編数は、1社（団体）につき次の通りとします。但し、英語部門はこの枠とは別に応募することができます。

1級賛助会員 5編以内

2級賛助会員 4編以内

3級賛助会員 2編以内

4級賛助会員 1編

なお、1社（団体）が賛助会員として複数の会員登録をしている場合、それぞれの発表編数枠の合計数を応募することができます。但し、この場合の発表編数の上限は7編までとなります。

5. 応募論文の発表可否に関する判断基準

- (1) 基本的考え方

- ① 水道に関連する未発表のもので、有用な内容であること。但し、本協会地方支部の研究発表会において発表したもの、または国外の学会等において発表したものは未発表とみなす。
- ② 特定の団体、製品、工法、技術等の宣伝のみを目的としたものでないこと。
- ③ 特定の団体、製品、工法、技術等を誹謗中傷する内容を含むものでないこと。

- (2) 宣伝目的のみとみなす判断基準

宣伝のみを目的とした論文とは、特定の団体、製品、工法、技術等に関して、客観的、合理的な根拠を示すことなく、これらの優秀性、優位性、有効性等について具体名を挙げ論述している論文をいう。

但し、以下の場合は発表を認める。

- ① 特定の団体、製品、工法、技術等の紹介が目的であっても、これらの優秀性、優位性、有効性等の客観的かつ合理的な根拠を明確に示しており、発表を通じ水道事業の発展に資するものと認められるもの。
- ② 特定の団体、製品、工法、技術等の名称を記述しているが、単に論文の主旨をわかりやすく伝えるために用いており、論文の本旨とは直接関係のないもの。

6. 申込方法

(1) 提出方法

論文原稿及び論文発表申込書の両方を添付し、下記宛てに E-mail にてご送信ください。

[水道研究発表会事務局]

日本水道協会調査部資料課編集係 E-mail: suiken@jwwa.or.jp

※ 件名に「平成29年度水道研究発表会原稿提出」の文言を必ず入れてください。

例) ○○市水道太郎、平成29年度水道研究発表会原稿提出

※ E-mail でのデータ送信が困難な場合は、電子媒体（CD-R 等）に論文原稿、申込書を保存し、郵送にて事務局までご送付ください。

(2) 論文原稿の書式

① 原稿は Microsoft Word 2013の形式で提出してください。

② ファイル名は研究発表部門、所属・氏名、タイトルとします。

例) (浄水) ○○市水道太郎、水道施設の広域化 .docx

③ その他、論文原稿の作成要領については、下記 7 をご覧ください。

(3) 論文発表申込書の記載方法

① 論文発表申込書（Word ファイル）を本協会ホームページ「平成29年度全国会議（水道研究発表会）論文募集案内」(<http://www.jwwa.or.jp>) からダウンロードし、必要事項を入力してください。

② ファイル名は研究発表部門、所属・氏名とします。

例) (浄水) ○○市水道太郎 .docx

※ 論文採否の通知等の郵送先を発表者の連絡先以外に指定する場合は、送り先及び担当者名を申込書の連絡事項に明記してください。

※ 連続して論文発表を希望される場合は、申込書の連絡事項に「連続発表希望」と記入し、該当する論文の発表者名及びタイトルを発表順に明記してください。

※ 論文発表の日時に関するご要望は、受け付けできません。予めご了承ください。

(4) 論文及び申込書提出期限 平成29年6月15日（木）（必着厳守）

※ 提出期限は厳守とさせていただきます。（期限を過ぎた場合の受け付けはお断りいたします。）

また、論文提出後は、論文審査に基づく修正以外はできませんので、予めご了承ください。

(5) 論文受領の通知

平成29年6月下旬に論文受領についての文書を郵送いたしますので、7月以降になっても文書が届かない場合は、事務局にお問い合わせください。

7. 論文原稿の作成要領

- (1) 本協会指定の様式を本協会ホームページ「平成29年度全国会議（水道研究発表会）論文募集案内」からダウンロードし、ご利用ください。
- (2) 体裁はA4判横書きとし、本文に使用する文字の大きさは8ポイント以上でお願いします。
- (3) 添付する図表の文字については8ポイントに限定しませんが、判読可能な図表となるようご注意願います。

また、図・表・写真はモノクロで作成してください。

- (4) 原稿作成に際しては、次の範囲内に収まるように、横一段組みでお願いします。

1頁目は、上端から80mm、下端から45mm、左右両端から35mm

2頁目は、上端から50mm、下端から45mm、左右両端から35mm

また、1頁目の上端から1行目までの空欄には、発表論文の「タイトル」と「発表者名（共同執筆者を含む）」及び「勤務先（所属部課名は不要）」をご記入ください。なお、発表者と共同執筆者を区別するため、発表者の氏名の前に○印を付してください。

また、2頁目の上端から1行目までの空欄には、発表論文の「タイトル」のみをご記入ください。

※ 論文発表申込書の論文題名、発表者・共同執筆者の氏名、勤務先及び掲載順が論文原稿と一致していることを必ずご確認ください。なお、掲載順は発表者が先頭になるようにしてください。

- (5) 論文題名については、冗長となるため「～について」の文言は削除してください。
- (6) 連続発表等における題名の数字表記は、全角ローマ数字「(I)、(II)、…」としてください。
- (7) 文章（謝辞を含む）は「である調」で統一してください。
- (8) 本文・脚注・引用文献リストについては明朝体を用い、本文中の章節についてはゴシック体を使用してください。
- (9) 原稿枚数は2枚とします（図・表・写真等を含む。）。なお、原稿が1枚や3枚の場合は受付をいたしません。

8. 講演集の作成について

- (1) 提出いただいた論文原稿を基に、講演集を作成いたします。（講演集はモノクロ刷りとなります。）
- (2) 完成した講演集は事前送付する予定です。

9. 論文発表申込者の留意事項

- (1) 提出された論文については、本協会内部及び外部の査読者による審査を行います。査読者から内容について修正を依頼する場合がありますので、予めご了承願います。
- (2) 申し込み後の発表の取り消し、または発表者の変更等がありましたら、事務局へ電話連絡の上、速やかに修正箇所を明示した文書をE-mail（suiken@jwwa.or.jp）にてご送付ください。但し、発表者の変更は共同執筆者の範囲内に限ります。
- (3) 本協会は学術団体として特許法の指定を受けており、本発表会終了後6ヶ月間はその権利が保護されることになっております。但し、講演集を参加者宛に事前送付することから、特許申請をされる場合は平成29年8月末日までに申請されることをお勧めします。
- (4) 論文発表申込者も、一般参加者と同様に全国会議（水道研究発表会）への参加申込み及び参加費の納入が必要となります。参加手続きについては、本協会ホームページ「平成29年度全国会議（水道研究発表会）開催のご案内」（7月中旬に掲載予定）をご覧ください。

なお、全国会議（水道研究発表会）への参加申込みに関してのご不明な点は、総務部総務課までお問い合わせください。

(5) 論文発表の日時に関するご要望は、受け付けることができません。予めご了承ください。

10. 採否の決定通知

- (1) 採用の場合には、発表部門及び発表するセッションの開始時間等を平成29年8月下旬に郵送にて通知するとともに、水道協会雑誌（平成29年9月号）の誌面、及び本協会ホームページにおいて発表します。
なお、審査の結果、お申し込みいただいた部門から他の部門に変更となる場合がありますので、採用通知にてご確認願います。
- (2) 不採用の場合には、平成29年8月中旬までに郵送にて通知します。

11. 発表上の注意事項

- (1) 1人あたりの発表時間は、発表が12分、質疑応答が3分の計15分となります。
経過時間をお知らせするため、発表開始後10分でベルを1つ、12分で2つ鳴らします。ベルが2つ鳴りましたら発表を終了してください。また、質疑応答については、同種のテーマが連続する場合、何編かをまとめて行なうことがあります。
- (2) 会場にはパソコンとプロジェクターを用意いたします。仕様等の詳細、並びにその他発表上の注意事項については、採用通知と併せてご連絡いたします。

12. お問い合わせ先

- (1) 論文発表の申込み・変更について

日本水道協会調査部資料課編集係

〒102-0074 東京都千代田区九段南4-8-9
TEL (03) 3264-2387 FAX (03) 3264-2205
E-mail:suiken@jwwa.or.jp

- (2) 全国会議（水道研究発表会）の参加申込みについて

日本水道協会総務部総務課

〒102-0074 東京都千代田区九段南4-8-9
TEL (03) 3264-2281 FAX (03) 3262-2244
E-mail:soumu@jwwa.or.jp

※ 参加申込みの詳細については、平成29年7月中旬に本協会ホームページ等によりご案内いたします。